

2023年2月16日

木材業景況調査結果

第461回（令和5年1月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格については、流通部門・製造部門とも下降、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。前月に比べて、販売量、仕入量が減少したとの回答が大きく増えた。

2月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材以外は弱含みの予想となった。

今年は、これまで好調だったビルダーからの受注や賃貸物件が建築コストの上昇で落ち込むことが予想される。また、電気代、副資材、人件費、運賃等のアップで加工賃コストが上がっているにもかかわらず、販売先からは値下げ要求が強く非常に苦労している。非住宅物件については、木造・木質化に関する問い合わせが多い。

景況調査

令和5年1月分集計表 () 内は実数
モニター数135 回答89 回収率66%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 8% (7)	変わらず52% (46)	減少40% (35)
仕入量	増加 8% (7)	変わらず51% (45)	減少41% (36)
販売価格	上昇 3% (3)	変わらず68% (60)	下降28% (25)
仕入価格	上昇 5% (4)	変わらず65% (57)	下降31% (27)

来月の見通し

販売量	増加20% (18)	変わらず56% (49)	減少24% (21)
仕入量	増加19% (17)	変わらず55% (48)	減少26% (23)
販売価格	強含み 3% (3)	保ち合い77% (68)	弱含み19% (17)
仕入価格	強含み 7% (6)	保ち合い72% (63)	弱含み22% (19)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% (4)	43% (29)	51% (34)
南洋材	9% (5)	64% (35)	27% (15)
北洋材(欧州材を含む)	3% (2)	47% (27)	50% (29)
国産材	4% (3)	58% (47)	38% (31)
建 材	36% (22)	49% (30)	15% (9)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37% (23)	55% (34)	8% (5)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数95 回収率74%

当月の状況

販売量	増加13% (12)	変わらず48% (46)	減少39% (37)
仕入量	増加13% (12)	変わらず54% (51)	減少34% (32)
販売価格	上昇 2% (2)	変わらず66% (63)	下降32% (30)
仕入価格	上昇 6% (6)	変わらず73% (69)	下降21% (20)

来月の見通し

販売量	増加22% (21)	変わらず56% (53)	減少22% (21)
仕入量	増加24% (23)	変わらず61% (58)	減少15% (14)
販売価格	強含み 2% (2)	保ち合い72% (68)	弱含み26% (25)
仕入価格	強含み 6% (6)	保ち合い78% (74)	弱含み16% (15)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	9% (3)	29% (10)	62% (21)
南洋材	14% (3)	48% (10)	38% (8)
北洋材(欧州材を含む)	11% (3)	22% (6)	67% (18)
国産材	8% (7)	56% (50)	37% (33)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	46% (18)	49% (19)	5% (2)